

しゅうろうけいぞくしえん がた がたじぎょうしょ あるぶす もり
就労継続支援A型/B型事業所 アルプスの杜

ほうじんめい かぶしきがいしゃ あるぶす もり じゅうしょ なかまぐんしやうわちやうかみがとうよこた
【法人名】 株式会社 アルプスの杜 **【住所】** 中巨摩郡昭和町上河東横田847
 でんわ ふあつくす
【電話】 055-273-0294 **【FAX】** 055-273-0295
 めーる ほーむぺーじ ふえいすぶくこうしんちゆう あるぶす もり
【mail】 alpsnomori@ac.auone-net.jp **【HP】** facebook更新中です(アルプスの杜)
 せつび ちゅうしやじやうかんび まいかーつうきんか ちゅうしよく しだ べんとう りやう
【設備など】 駐車場完備。マイカー通勤可。昼食は仕出し弁当の利用もできます。



サービス名	定員	送迎	活動内容 ほか
就労継続支援A型	10名	交通費支給有 (上限1万円) 送迎については検討中	ビニールハウス、露地栽培で季節の野菜を栽培し、道の駅や直売所などでの販売
就労継続支援B型	10名	あり	



【事業所からのPR】
 当事業所はこころの健康(メンタルヘルス)の改善と社会参加への準備を自指す方々をサポートしています。
 また、農作業以外に個々の適正に応じて工場内軽作業も取り入れておりますのでお気軽にお問合わせください。

う え ー ぶ
ウェーブ

ほうじんめい かぶしきがいしゃ うえーぶ じゅうしょ ちゅうおうしよくらくじ ばん
【法人名】 株式会社 ウェーブ **【住所】** 中央市極楽寺1284番3-1
 でんわ ふあつくす
【電話】 055-225-6575 **【FAX】** 055-225-6576
 めーる ほーむぺーじ
【mail】 s-wave@email.plala.or.jp **【HP】**
 せつび ちゅうしやじやう だいい ちゅうしよく しきんまた しだ べんとう りやう か だてちのな い せんち だんきあ
【設備など】 駐車場10~15台 昼食は持参又は仕出し弁当の利用も可 建物内3~10cmほどの段差有り



サービス名	定員	送迎	活動内容
就労継続支援A型	20名	あり	菌床椎茸の発生、収穫、出荷



【事業所からのPR】
 平成28年10月より開所しました。安心・安全の美味しい、しいたけの生産・販売をしています。各々の個性を尊重し、自立を目標に支援しスタッフ一同頑張っています。



ちゅうおうし しやうわちやうちいきじりつしえんきやうぎかい
中央市・昭和町地域自立支援協議会では、今年度下記のことを話し合ってきました。
協議会とは・・・当事者、ご家族、様々な関係機関や有識者が相互に連携を取りながら「障がいのある人が安心して暮らせる地域づくり」という共通認識のもと、地域の実態や課題等について把握しながら、障がいのある人の地域生活を支えるための協議の場です。



	協議会	定例会	PT(地域診断と地域生活支援拠点)
4月			
5月	5月25日(第1回) ●H28年度協議会運営について ●センター事業実施計画		
6月		6月22日(第1回) ●H28年度協議会運営について ●H28年度センター事業実施計画 ●地域診断と地域生活支援拠点について	
7月			7月28日(第1回) ●各市町の障がい福祉計画等の進捗状況の確認。 ●ニーズ調査について など
8月		8月24日(第2回) ●「穂のか」より ●地域診断と地域生活支援拠点について ●県自立支援協議会と権利擁護部会との協働について	
9月			9月15日(第2回) ●ニーズ調査について ●移動サービスについて など
10月	10月26日(第2回) ●地域診断・地域生活支援拠点について ●防災の取り組みについて ●権利擁護について考える座談会について		
11月		11月16日(第3回) ●「防災」の取り組みについて ●「穂のか」から	アンケート実施
12月			12月15日(第3回) ●アンケート結果より ●住みたいと思えるまちづくりについて
1月		1月25日(第4回) ●次年度の協議会スケジュールについて ●定例会委員より提起事項 ●地域づくりについてのPTの提言を受けて	
2月			2月28日(第4回) ●地域診断・地域生活支援拠点について ●「移動」「住居」について
3月	3月22日(第3回) ●次年度の日程について ●タクシー券利用について		



今年度の学習会及び研修会の報告

防災学習会「みんなで考える地域防災～その時あなたは～」

平成28年7月30日(土) * 当事者・家族・地域住民・福祉従事者・防災関係者を対象に防災学習会を行いました。

第1部ではNPO法人災害・防災ボランティア未来会代表の山下 博史先生による「被災地の実情を通しての備え」と題し、講演を行い、実際に被災地に足を運んでいるからこそ具体的なお話がありました。第2部は中央市・昭和町地域自立支援協議会(当事者部会)で話し合われた意見をもとに「障害児者の防災について考える」と題し意見交換会を行いました。参加された方からは「自助の大切さを改めて実感した」「日ごろからの隣り近所とのつながりが大切」などの意見が寄せられました。



ともに生きるきっかけ学習会「高次脳機能障がいってなあに？」

平成28年8月4日(金) * 共生社会の実現を図ることを目的とした地域住民の障がい理解を深めるための「ともに生きるきっかけ学習会」を行いました。

第4回目となる今回は「高次脳機能障がいってなあに」と題し山梨県高次脳機能障害者支援センターの岩間 英輝氏に障がいの原因や症状、さらに特徴と対応の基本などについてお話いただきました。第2部では「当事者、家族、支援者から」と題したシンポジウムを行い、当事者の方に脳内出血という病気の発症から職場復帰するまでのご苦労等についてお話いただきました。



福祉従事者研修会「改めて考える支援について」

平成28年9月21日(水) * 障害福祉サービス職員など福祉従事者を対象に、(一般社団法人)兵庫県社会福祉士会事務局長 西野佳名子氏を講師にお招きし「サービス提供者の姿勢

について～苦情対応を通じて利用者本位の支援を再考する～」と題して講演を行いました。講演では福祉サービスの特性とマネジメントの必要性についてお話があり、当事者の「不満」や「不安」を課題として受け止め職場内で話し合い、初期対応の工夫で不満を解消すれば「苦情」に至らないことなど、日常業務内での取り組み等についてお話していただきました。



精神障がい者支援研修会「精神障がい者の地域生活を支えるための研修会」

平成28年11月30日(水) * 障がい福祉サービスと介護保険サービスの居宅介護事業所等の職員を対象に行いました。

第1部では中北保健福祉事務所大内相談員より「精神障がいについて」、山梨県立北病院 津金PSWより「北病院の医療について」、訪問看護ステーションきらり 辻所長、のどか居宅介護支援事業所 小林ケアマネジャーより「事例を通じた関わり方について」と題して講演を行いました。第2部では「地域で安心して暮らしていくために」と題してグループワークを行いました。



中央市・昭和町障がい者相談支援センター

穂のか通信 (第2号) 発行 平成29年3月1日

住所：中央市成島 2266 [TEL:055-274-1100](tel:055-274-1100) FAX:055-274-1103

Mail : chuo-showa-soudan@city.chuo.yamanashi.jp

私達「穂のか」では、中央市・昭和町在住の障がいのある人やご家族からの相談を、一緒に考え解決するお手伝いをしています。また、当事者同士の交流の場(れんげ会)や、社会全体が障がいに対する理解を深め、障がいの有無にかかわらず住みやすい地域づくりを推進するために、各種学習会も開催しています。

「穂のか通信(第2号)」では、れんげ会のお知らせ、新設事業所の紹介、平成28年度の地域自立支援協議会や学習会・研修会の報告を掲載しました。ぜひご覧ください。そして、何かお困りのことがありましたら、お気軽に「穂のか」にご相談ください

昭和町 福祉課長 伊藤 直樹

れんげ会のお知らせ

当事者同士の交流の場として「れんげ会」を行っています。

障がいのある方たちが、身近な地域で障がい種別に関係なく不安や疑問を相談したり、自由に話せる、楽しめる会です。どうぞ気軽にご参加ください!

<対象> 中央市・昭和町在住の障がいにかかる手帳や診断のある人、難病認定されている人

4月15日	玉穂総合会館1-5	5月20日	玉穂総合会館1-5
6月17日	昭和町総合会館	7月15日	玉穂総合会館1-5
8月19日	玉穂総合会館1-5	9月16日	玉穂総合会館1-5
10月21日	昭和町総合会館	11月19日	玉穂総合会館1-5
12月16日	玉穂総合会館1-5	1月20日	玉穂総合会館1-5
2月17日	昭和町総合会館	3月17日	玉穂総合会館2-3

6月、10月、2月「昭和町総合会館」で行います!!

